福井県感染症発生動向調査速報

<<平成26年>>

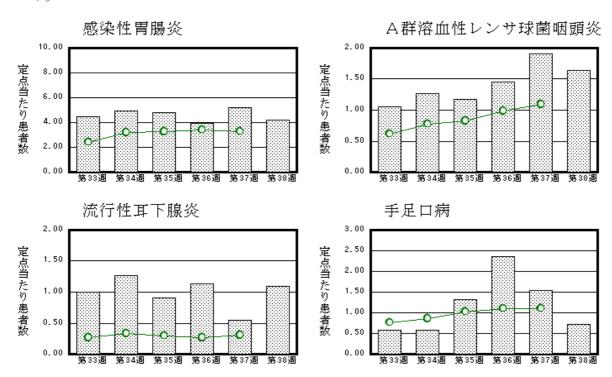
〈週報〉第38週(平成26年9月15日~9月21日) 発行日: 平成26年9月25日

発 行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 1. 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎93名(4.23名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎36名(1.64名) ③流行性耳下腺炎24名(1.09名) ④手足口病16名(0.73名) ⑤RSウイルス感染症15名(0.68名) ()内は定点当たり人数
- 2.【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(93名)②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(36名)③流行性耳下腺炎(24名)④手足口病(16名)⑤RSウイルス感染症(15名)
- 3. 【感染性胃腸炎】報告数は93名です。定点当たり報告数は減少しました(5.18名→4.23名)。地域別にみると、福井地区7.29名、二州地区4.67名、坂井地区3.00名、丹南地区2.80名、若狭地区1.50名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は36名です。定点当たり報告数は減少しました(1.91名→1.64名)。 地域別にみると、奥越地区6.00名、二州地区3.00名、丹南地区1.40名、坂井地区1.00名、福井地区0.57 名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 5. 【流行性耳下腺炎】報告数は24名です。定点当たり報告数は増加しました(0.55名→1.09名)。地域別にみると、奥越地区3.50名、福井地区1.71名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名、丹南地区0.20名の順となっています。
- 6. 【手足口病】報告数は16名です。定点当たり報告数は減少しました(1.55名→0.73名)。地域別にみると、坂井地区2.33名、奥越地区1.00名、丹南地区0.80名、若狭地区0.50名、福井地区0.29名の順となっています。



- ※棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
- ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2014年第36週号(9月1日~9月7日)要点

発生動向総覧	<第36週>RSウイルス感染症の報告数は第31週から徐々に増加傾向がみられ、過去10年間の同時期では3番目に多い/その他最新動向
注目すべき感染症	< 今週は該当記事はありません >
感染症関連情報	◆病原体情報<速報記事>無菌性髄膜炎患者からのエコーウイルス30型の検出-青森県 <分離・検出情報>EHEC/VTEC分離状況/麻疹ウイルス分離・検出状況/パレコウイルス分離・ 検出状況/A型肝炎ウイルス分離・検出状況 RSウイルス分離・検出状況 ◆海外感染症情報 カメルーンにおけるポリオウイルスの発生状況について/サモアでチクングニア熱症例が報告されました/エボラ対応に関するロードマップ/世界におけるインフルエンザの流行状況について
速報	< 今週は該当記事はありません >

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核1名の報告がありました。

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:破傷風1名、後天性免疫不全症候群1名および梅毒1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報	告:五類感染症	平成26年 第38週						平成26年9月15日(月)~平成26年9月21日(日)											
定点種別 (定点数)	保健所 病名	福	福井 坂井		井	二州		若	孫	奥越		丹南		計		前週		全国(3	37週)
インフル エンサ゛ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)																	258	0. 05
	※ 1 RSウイルス 感染症	6	0.86			2	0.67			4	2. 00	3	0.60	15	0. 68	14	0.64	2982	0.95
	咽頭結膜熱											2	0.40	2	0.09	12	0. 55	1331	0.43
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	4	0. 57	3	1.00	9	3.00	1	0. 50	12	6. 00	7	1. 40	36	1.64	42	1. 91	3415	1. 09
	感染性胃腸炎	51	7. 29	9	3.00	14	4. 67	3	1. 50	2	1.00	14	2.80	93	4. 23	114	5. 18	10324	3.30
小児科	水痘	6	0. 86	3	1. 00							4	0.80	13	0. 59	30	1. 36	1570	0. 50
	手足口病	2	0. 29	7	2. 33			1	0.50	2	1.00	4	0.80	16	0.73	34	1. 55	3487	1. 11
(22)	伝染性紅斑																	459	0. 15
	突発性発しん	4	0. 57	2	0. 67	1	0. 33			1	0.50	4	0.80	12	0. 55	4	0. 18	1914	0. 61
	百日咳																	46	0.01
	ヘルパンギー ナ	4	0. 57			1	0. 33	4	2. 00	2	1.00			11	0. 50	28	1. 27	5288	1. 69
	流行性耳下腺 炎	12	1. 71	2	0. 67	2	0. 67			7	3. 50	1	0. 20	24	1. 09	12	0. 55	959	0.31
眼科	急性出血性結膜 炎																	10	0.01
(3)	流行性角結膜 炎	1	0. 50	:	*		*		*		*		1.00	2	0. 67			429	0. 63
	細菌性髄膜炎																	6	0.01
	無菌性髄膜炎																	28	0.06
基 幹	マイコプラズマ肺 炎			k	ė													143	0.30
(6)	クラミシ ア肺炎(オウム 病は除く)			1	r													5	0. 01
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)																	4	0. 01
	インフルエンザ (入院患者数)																	5	0.01

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

⁽注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。 ※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成26年第38週 平成26年9月15日(月)~平成26年9月21日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性水 菌咽頭 炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 突乳 紅斑 発し	発性の方と	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科·基幹 定点	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎		(ロタウイ	インフル エンザ(入 院患者 数)
~5ケ月		~5ケ月	2				1	1					~5ケ月								
~11ケ月		~11ケ月	3	1		7		1		5	1		~11ケ月								
1歳		1歳	7		3	17	2	6		7	2	5	1歳								
2歳		2歳	2		2	6	2	4			7	3	2歳								
3歳		3歳		1	5	11	2	1			1	2	3歳								
4歳		4歳			4	11	2	1				7	4歳								
5歳		5歳	1		7	5	2	1				2	5歳								
6歳		6歳			7	4	2	1				2	6歳								
7歳		7歳			1	6						1	7歳								
8歳		8歳			2	1						1	8歳								
9歳		9歳			2	4							9歳								
10~14歳		10~14歳				14						1	10~14歳								
15~19歳		15~19歳				4							15~19歳								
20~29歳		20歳以上			3	3							20~29歳								
30~39歳													30~39歳		2						
40~49歳													40~49歳								
50~59歳													50~59歳								
60~69歳													60~69歳								
70~79歳													70歳以上								
80歳以上																					
合 計		合 計	15	2	36	93	13	16		12	11	24	合 計		2						
前期計		前期計	14	12	42	114	30	34		4	28	12	前期計								
当期間/前期	***	当期間/前期	1.07	0.17	0.86	0.82	0.43	0.47	***	3 ***	0.39	2	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数	1	-10	-6	-21	-17	-18		8	-17	12	増減数		2						

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患